

世界のサイフ

運用報告書（全体版）

第137期（決算日 2018年5月14日）第139期（決算日 2018年7月12日）第141期（決算日 2018年9月12日）
 第138期（決算日 2018年6月12日）第140期（決算日 2018年8月13日）第142期（決算日 2018年10月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「世界のサイフ」は、2018年10月12日に第142期の決算を行ないましたので、第137期から第142期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2006年12月15日から2026年10月13日までです。
運用方針	主として投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「マルチカレンシーファンド クラスB」受益証券 「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<140813>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率					
113期(2016年5月12日)	円 2,862		円 20			% 0.0	% 98.4	百万円 46,677	
114期(2016年6月13日)	2,806		20	△0.5		0.0	98.4	44,873	
115期(2016年7月12日)	2,659		20	△4.5		—	98.5	41,762	
116期(2016年8月12日)	2,656		20	0.6		—	98.5	41,149	
117期(2016年9月12日)	2,655		20	0.7		—	98.4	40,589	
118期(2016年10月12日)	2,623		20	△0.5		—	98.4	39,442	
119期(2016年11月14日)	2,638		20	1.3		—	98.6	39,069	
120期(2016年12月12日)	2,793		20	6.6		—	98.5	40,925	
121期(2017年1月12日)	2,732		20	△1.5		—	98.4	39,418	
122期(2017年2月13日)	2,741		20	1.1		—	98.5	39,009	
123期(2017年3月13日)	2,729		20	0.3		—	98.4	38,390	
124期(2017年4月12日)	2,618		20	△3.3		—	98.5	36,475	
125期(2017年5月12日)	2,695		20	3.7		—	98.5	37,093	
126期(2017年6月12日)	2,659		20	△0.6		—	98.5	36,202	
127期(2017年7月12日)	2,738		20	3.7		—	98.5	36,543	
128期(2017年8月14日)	2,655		20	△2.3		—	98.5	34,945	
129期(2017年9月12日)	2,688		20	2.0		—	98.5	34,995	
130期(2017年10月12日)	2,686		20	0.7		—	98.5	34,537	
131期(2017年11月13日)	2,662		20	△0.1		—	98.6	33,516	
132期(2017年12月12日)	2,632		20	△0.4		—	98.5	32,869	
133期(2018年1月12日)	2,644		20	1.2		—	98.4	32,576	
134期(2018年2月13日)	2,578		20	△1.7		—	98.5	31,434	
135期(2018年3月12日)	2,521		20	△1.4		—	98.5	30,574	
136期(2018年4月12日)	2,501		20	0.0		—	98.5	29,998	
137期(2018年5月14日)	2,463		20	△0.7		—	98.5	29,295	
138期(2018年6月12日)	2,427		20	△0.6		—	98.5	28,611	
139期(2018年7月12日)	2,407		20	0.0		—	98.5	28,003	
140期(2018年8月13日)	2,294		20	△3.9		—	98.5	26,408	
141期(2018年9月12日)	2,276		20	0.1		—	98.5	25,881	
142期(2018年10月12日)	2,294		20	1.7		—	98.4	25,758	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 複数の投資信託に分散投資を行なうため、適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

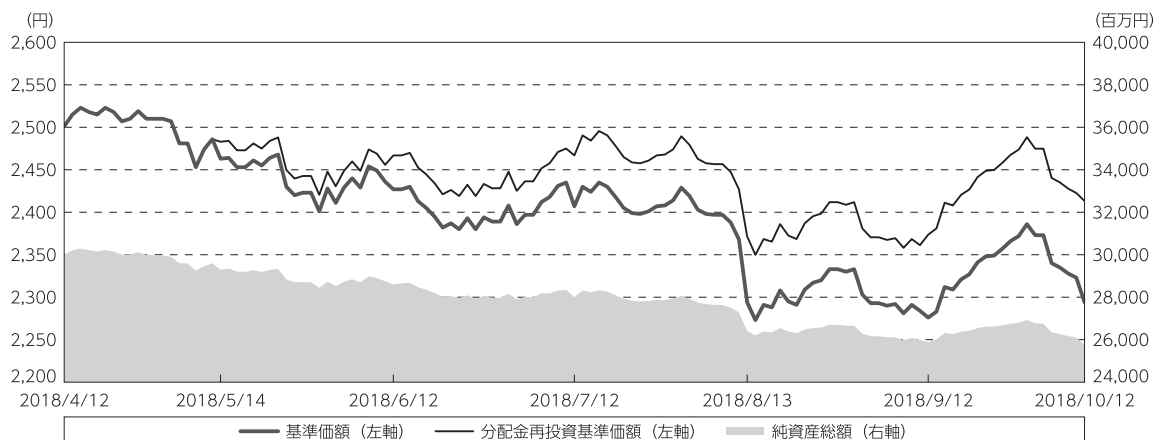
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落	率	
第137期	(期 首) 2018年 4月12日	円 2,501		% —	% 98.5
	4月末	2,510		0.4	98.6
	(期 末) 2018年 5月14日	2,483		△0.7	98.5
第138期	(期 首) 2018年 5月14日	2,463		—	98.5
	5月末	2,428		△1.4	98.7
	(期 末) 2018年 6月12日	2,447		△0.6	98.5
第139期	(期 首) 2018年 6月12日	2,427		—	98.5
	6月末	2,389		△1.6	98.5
	(期 末) 2018年 7月12日	2,427		0.0	98.5
第140期	(期 首) 2018年 7月12日	2,407		—	98.5
	7月末	2,414		0.3	98.3
	(期 末) 2018年 8月13日	2,314		△3.9	98.5
第141期	(期 首) 2018年 8月13日	2,294		—	98.5
	8月末	2,303		0.4	98.5
	(期 末) 2018年 9月12日	2,296		0.1	98.5
第142期	(期 首) 2018年 9月12日	2,276		—	98.5
	9月末	2,366		4.0	98.4
	(期 末) 2018年10月12日	2,314		1.7	98.4

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2018年4月13日～2018年10月12日)

作成期間中の基準価額等の推移



第137期首：2,501円

第142期末：2,294円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△ 3.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年4月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の短期債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利回りの高い現地通貨建て短期債券への投資による利息収入を得たこと。
- ・アメリカドルが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・トルコリラ、ニュージーランドドル、ポーランドズロチを中心としてポートフォリオの組入れ通貨の多くが対円で下落したこと。

投資環境

(海外短期金利市況)

中国、ユーロ圏、日本の経済成長が減速傾向を辿る一方、米国は力強い成長が続くなど、依然として世界の経済成長の足並みにはばらつきが見られました。しかし、ユーロ圏や日本の金融政策が非常に緩和的であるなど、総じて世界の金融環境は依然良好なことから、2018年の後半には経済成長が持ち直すとみられます。原油価格の上昇に伴って世界的に総合インフレ率が上昇してきました。シリアにおける内戦やイランの核合意、ベネズエラの危機に関連して地政学的なリスクが高まったことから原油価格は上昇しました。引き続き实体经济の活動が好調に推移し、インフレが加速する見通しであることから、複数の主要中央銀行が非常に緩和的な金融政策スタンスの巻き戻しを検討しており、世界的に債券利回りへの上昇圧力（債券価格への下落圧力）が持続しています。

米国10年国債利回りは、ECB（欧州中央銀行）が2019年夏まで利上げを据え置く方針を示したことや、米国とトルコの関係悪化によるトルコリラの急落が新興国にも波及しリスク回避需要が高まったことなどが低下（債券価格は上昇）要因となりましたが、FRB（米国連邦準備制度理事会）が利上げを継続する見通しを示したことや、商品価格の上昇によるインフレ圧力などを受けて、上昇しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.05%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.04%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.16%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.31%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「マルチカレンシーファンド クラスB」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(マルチカレンシーファンド クラスB)

利回り水準の比較的高い通貨の短期金融資産への投資を継続しました。各国のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）分析や、通貨ごとの短期金融資産の流動性など、各通貨のリスクを勘案し、投資対象通貨の選別を実施しました。当ファンドでは半年毎にポートフォリオの投資対象通貨の見直しを行ないませんが、2018年9月末に実施した定期レビューでは、それまでのポートフォリオの通貨構成をほぼ維持することとしました。期間末時点では、ポーランドズロチ、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、カナダドル、メキシコペソ、ノルウェークローネ、アメリカドル、韓国ウォン、トルコリラ、チリペソの通貨建て短期債券に分散投資を行なっています。

(マネー・マーケット・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2018年4月13日～ 2018年5月14日	2018年5月15日～ 2018年6月12日	2018年6月13日～ 2018年7月12日	2018年7月13日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月12日	2018年9月13日～ 2018年10月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.805%	20 0.817%	20 0.824%	20 0.864%	20 0.871%	20 0.864%
当期の収益	6	6	6	6	6	7
当期の収益以外	13	13	13	13	13	12
翌期繰越分配対象額	2,358	2,344	2,331	2,317	2,303	2,290

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「マルチカレンシーファンド クラスB」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(マルチカレンシーファンド クラスB)

米国では、世界的な貿易摩擦がリスク要因となっているものの、FRBは好調な経済活動を受けて2018年計4回の利上げを実施する方向です。国内労働市場に鈍化の兆しはなく、インフレは引き続き加速する見通しです。FRBによる金利正常化の継続やバランスシートの縮小（保有資産の圧縮）を受けて、年内は米国国債に対する下落圧力が継続するとの見方を維持しています。しかし、世界的な貿易摩擦が景況感に影響を及ぼす兆しが見られるなか、FRBの利上げペースを巡る市場の期待は頭打ちとなった可能性があります。ユーロ圏では、経済活動の鈍化を経て経済成長のモメンタムが安定化しつつあります。労働市場のタイト化が続くなか、ECBは量的緩和プログラムの縮小を進めており、2018年末に資産の純買入れを停止する予定です。一方で、マリオ・ドラギECB総裁は2019年後半までは利上げを実施する可能性は低いとし、利上げ期待を後退させました。イタリアでは、新政権による緊縮財政見直しの動きが見られるなど、政治的リスクの高い状況が続いています。

足元では新興国の成長下振れリスクが高まっており、2018年の新興国全体の経済成長率は2017年より小幅に減速すると予想されています。大きな重しとなったのは中国の経済成長の減速です。中国当局は成長の量よりも質を重視し、特に金融システムの不安定度や環境汚染の軽減に注力していますが、貿易摩擦を受けて2018年後半に成長がより大幅に鈍化するリスクがあることから、より積極的な財政政策や的を絞った金融政策による景気刺激策を組み合わせて実施するという対応を始めています。中国以外の新興国については、概して、内需の拡大を主因として景気回復が続くとみられます。しかし、アルゼンチンやトルコにおける国際収支危機や、ブラジルでの政治の先行き不透明感などのリスク要因が重しとなる見通しです。2018年の新興国全体のインフレ率は引き続き上昇する見通しですが、各国におけるばらつきがあることから、新興諸国の中で金融政策の乖離が一段と進むとみられます。先進諸国の金利が上昇するなかで先進国よりも高い実質金利水準を維持するべく、複数の新興国は引き続き利上げを実施しています。

引き続き、ポートフォリオの利回りの最大化をめざし、原則として利回り水準の比較的高い通貨の短期金融資産に投資を行なう方針です。また、通貨リスクを最小限に抑えるとともに、ファンドの流動性を確保するため、各国のファンダメンタルズ分析に加え、様々な通貨建ての短期金融資産の流動性を調査し、それらへの投資についても検討を行なう方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・マーケット・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 4 月13日～2018年10月12日)

項 目	第137期～第142期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	8	0.352	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(2)	(0.081)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.244)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.014	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(0)	(0.011)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	8	0.366	
作成期間の平均基準価額は、2,401円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年 4 月13日～2018年10月12日)

投資信託証券

銘 柄		第137期～第142期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	マルチカレンシーファンド クラスB	千口	千円	千口	千円
		—	—	17,909,770	2,742,358

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第137期～第142期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		—	—	4,125	4,191

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月13日～2018年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年4月13日～2018年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年4月13日～2018年10月12日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年10月12日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第136期末	第142期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
マルチカレンシーファンド クラスB		186,903,423	168,993,653	25,349,048	98.4
合 計		186,903,423	168,993,653	25,349,048	98.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第136期末	第142期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・マーケット・マザーファンド		29,426	25,300	25,703

(注) 親投資信託の2018年10月12日現在の受益権総口数は、37,831千口です。

○投資信託財産の構成

(2018年10月12日現在)

項 目	第142期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	25,349,048	97.4
マネー・マーケット・マザーファンド	25,703	0.1
コール・ローン等、その他	664,022	2.5
投資信託財産総額	26,038,773	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
	2018年5月14日現在	2018年6月12日現在	2018年7月12日現在	2018年8月13日現在	2018年9月12日現在	2018年10月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	29,592,002,849	28,911,270,513	28,295,703,108	26,692,172,306	26,160,549,200	26,038,773,344
コール・ローン等	700,697,539	706,539,406	682,648,072	644,843,894	644,114,192	445,072,841
投資信託受益証券(評価額)	28,861,404,754	28,176,030,481	27,585,121,889	26,019,535,781	25,490,323,023	25,349,048,021
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	28,939,667	28,680,612	27,895,143	27,379,137	25,703,282	25,703,282
未収入金	960,889	20,014	38,004	413,494	408,703	218,949,200
(B) 負債	296,424,460	299,876,862	292,031,304	283,225,073	279,397,228	279,990,117
未払収益分配金	237,914,859	235,754,031	232,643,587	230,223,218	227,444,798	224,590,676
未払解約金	36,039,006	43,492,141	38,143,391	30,329,454	30,807,227	33,570,941
未払信託報酬	18,427,584	16,126,290	16,256,827	17,168,816	15,204,963	15,266,368
未払利息	800	1,040	785	569	872	346
その他未払費用	4,042,211	4,503,360	4,986,714	5,503,016	5,939,368	6,561,786
(C) 純資産総額(A-B)	29,295,578,389	28,611,393,651	28,003,671,804	26,408,947,233	25,881,151,972	25,758,783,227
元本	118,957,429,676	117,877,015,761	116,321,793,582	115,111,609,144	113,722,399,425	112,295,338,018
次期繰越損益金	△ 89,661,851,287	△ 89,265,622,110	△ 88,318,121,778	△ 88,702,661,911	△ 87,841,247,453	△ 86,536,554,791
(D) 受益権総口数	118,957,429.676口	117,877,015.761口	116,321,793.582口	115,111,609.144口	113,722,399.425口	112,295,338.018口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,463円	2,427円	2,407円	2,294円	2,276円	2,294円

(注) 当ファンドの第137期首元本額は119,923,749,818円、第137～142期中追加設定元本額は2,230,866,117円、第137～142期中一部解約元本額は9,859,277,917円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第137期0.2463円、第138期0.2427円、第139期0.2407円、第140期0.2294円、第141期0.2276円、第142期0.2294円です。

(注) 2018年10月12日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は86,536,554,791円です。

○損益の状況

項 目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2018年4月13日～ 2018年5月14日	2018年5月15日～ 2018年6月12日	2018年6月13日～ 2018年7月12日	2018年7月13日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月12日	2018年9月13日～ 2018年10月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	92,619,011	91,431,029	89,627,322	88,309,690	86,629,508	85,119,952
受取配当金	92,641,386	91,449,036	89,644,042	88,331,818	86,644,323	85,134,400
受取利息	-	659	-	500	1,474	486
支払利息	△ 22,375	△ 18,666	△ 16,720	△ 22,628	△ 16,289	△ 14,934
(B) 有価証券売買損益	△ 296,439,998	△ 256,641,083	△ 70,075,852	△ 1,143,670,574	△ 52,705,483	357,154,582
売買益	1,562,540	3,406,396	4,626,772	1,232,482	2,407,363	368,506,874
売買損	△ 298,002,538	△ 260,047,479	△ 74,702,624	△ 1,144,903,056	△ 55,112,846	△ 11,352,292
(C) 信託報酬等	△ 19,113,272	△ 16,727,025	△ 16,863,007	△ 17,824,021	△ 15,775,254	△ 16,003,492
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 222,934,259	△ 181,937,079	2,688,463	△ 1,073,184,905	18,148,771	426,271,042
(E) 前期繰越損益金	△44,864,967,241	△44,764,361,025	△44,456,583,662	△44,095,828,245	△44,685,479,972	△44,191,346,946
(F) 追加信託差損益金	△44,336,034,928	△44,083,569,975	△43,631,582,992	△43,303,425,543	△42,946,471,454	△42,546,888,211
(配当等相当額)	(13,167,254,370)	(13,096,908,114)	(12,965,775,716)	(12,870,718,120)	(12,765,827,597)	(12,647,544,089)
(売買損益相当額)	(△57,503,289,298)	(△57,180,478,089)	(△56,597,358,708)	(△56,174,143,663)	(△55,712,299,051)	(△55,194,432,300)
(G) 計(D+E+F)	△89,423,936,428	△89,029,868,079	△88,085,478,191	△88,472,438,693	△87,613,802,655	△86,311,964,115
(H) 収益分配金	△ 237,914,859	△ 235,754,031	△ 232,643,587	△ 230,223,218	△ 227,444,798	△ 224,590,676
次期繰越損益金 (G+H)	△89,661,851,287	△89,265,622,110	△88,318,121,778	△88,702,661,911	△87,841,247,453	△86,536,554,791
追加信託差損益金	△44,336,034,928	△44,083,569,975	△43,631,582,992	△43,303,425,543	△42,946,471,454	△42,546,888,211
(配当等相当額)	(13,167,254,370)	(13,096,908,114)	(12,965,775,716)	(12,870,718,120)	(12,765,827,597)	(12,647,544,089)
(売買損益相当額)	(△57,503,289,298)	(△57,180,478,089)	(△56,597,358,708)	(△56,174,143,663)	(△55,712,299,051)	(△55,194,432,300)
分準備積立金	14,889,470,215	14,543,981,707	14,150,575,023	13,803,779,897	13,430,168,547	13,077,187,066
繰越損益金	△60,215,286,574	△59,726,033,842	△58,837,113,809	△59,203,016,265	△58,324,944,546	△57,066,853,646

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年4月13日～2018年10月12日)は以下の通りです。

項 目	2018年4月13日～ 2018年5月14日	2018年5月15日～ 2018年6月12日	2018年6月13日～ 2018年7月12日	2018年7月13日～ 2018年8月13日	2018年8月14日～ 2018年9月12日	2018年9月13日～ 2018年10月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	73,504,263円	74,702,848円	72,763,266円	70,484,288円	70,853,312円	82,038,371円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	13,167,254,370円	13,096,908,114円	12,965,775,716円	12,870,718,120円	12,765,827,597円	12,647,544,089円
d. 信託約款に定める分準備積立金	15,053,880,811円	14,705,032,890円	14,310,455,344円	13,963,518,827円	13,586,760,033円	13,219,739,371円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	28,294,639,444円	27,876,643,852円	27,348,994,326円	26,904,721,235円	26,423,440,942円	25,949,321,831円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,378円	2,364円	2,351円	2,337円	2,323円	2,310円
g. 分配金	237,914,859円	235,754,031円	232,643,587円	230,223,218円	227,444,798円	224,590,676円
h. 分配金(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○お知らせ

約款変更について

2018年4月13日から2018年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定め、かつ「同一銘柄の投資信託証券への投資は信託財産の純資産総額の50%以下」とする規定を削除するべく、2018年7月13日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。また、約款付表の運用制限を明確化するべく、「派生商品取引」との記載を「デリバティブ取引」へ変更いたしました。(付表、第21条、第23条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	マルチカレンシーファンド クラスB
	ケイマン籍円建外国投資信託
運用の基本方針	
基本方針	利子収入などを中心とする安定的な収益の獲得をめざします。
主な投資対象	世界の短期債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、ABS、コマーシャル・ペーパーなど)を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・経済協力開発機構(OECD)加盟国(これらに準ずる国を含みます。)の通貨の中から金利が高い通貨を10程度選別し、それらの短期債券市場に投資します。 ・投資対象通貨は、原則として年2回程度見直します。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行ないません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は行ないません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
収益分配	原則として毎月6日(休日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
ファンドに係る費用	
信託報酬など	<p>純資産総額に対して年率0.25405%程度(国内における消費税等相当額はかかりません。)</p> <p>※上記の信託報酬率は、当該投資信託証券の純資産総額が1,300億円の場合の概算値です。(1米ドル=117円として計算)</p> <p>※信託報酬は、純資産総額に定率(年率0.25%~0.27%)を乗じて得た額と、固定報酬として年額5,000米ドル(純資産総額に対し年率0.00045%相当)を合計した額です。</p> <p>※純資産総額や為替相場などによって上記の信託報酬率は変動します。</p>
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他	
投資顧問会社	日興アセットマネジメント ヨーロッパリミテッド
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド
信託期間	2106年12月31日まで
決算日	原則として、毎年2月末日

◆投資ポートフォリオ

マルチカレンシーファンド

2018年2月28日現在

	額面	公正価値 JPY	純資産に 占める割合 (%)	
割引債				
フランス (取得原価 : JPY1,083,145,828)				
NOK	Banque Fédérative du Crédit Mutuel 0% 30-Apr-18	60,000,000	810,743,718	2.28
NOK	Banque Fédérative du Crédit Mutuel 0% 22-May-18	20,000,000	270,064,325	0.76
			1,080,808,043	3.04
スウェーデン (取得原価 : JPY2,509,930,527)				
NOK	Nordea Bank 0% 16-Apr-18	185,000,000	2,500,494,284	7.04
			2,500,494,284	7.04
	割引債合計 (取得原価 : JPY3,593,076,355)		3,581,302,327	10.08
譲渡性預金				
オーストラリア (取得原価 : JPY2,248,599,462)				
USD	Mizuho Bank 0% 30-Apr-18	9,000,000	956,611,849	2.69
USD	Mizuho Bank 0% 29-May-18	12,000,000	1,272,976,491	3.59
			2,229,588,340	6.28
日本 (取得原価 : JPY771,456,233)				
AUD	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ FRN 20-Mar-18	8,690,000	722,804,183	2.03
			722,804,183	2.03
英国 (取得原価 : JPY334,911,539)				
USD	UBS AG 1.63% 12-Mar-18	3,000,000	319,850,811	0.90
			319,850,811	0.90
	譲渡性預金合計 (取得原価 : JPY3,354,967,234)		3,272,243,334	9.21

		額面	公正価値 JPY	純資産に 占める割合 (%)
社債等				
オーストラリア (取得原価 : JPY2, 286, 303, 633)				
NZD	Australia NZ Banking Group 4.5% 22-Mar-18	1,700,000	131,156,222	0.37
NZD	Toyota Finance 4.56% 17-Apr-18	7,930,000	612,388,916	1.72
NZD	Toyota Finance 4.37% 30-Jul-18	6,307,000	489,745,533	1.38
AUD	Toyota Finance 3.72% 22-Aug-18	4,972,000	416,294,781	1.17
NZD	Westpac Banking 4.42% 21-Aug-18	7,287,000	566,884,532	1.60
			2,216,469,984	6.24
カナダ (取得原価 : JPY4, 007, 200, 327)				
USD	Harvest Operations 2.125% 14-May-18	8,750,000	933,300,844	2.63
CAD	Toronto Dominion Bank 2.171% 02-Apr-18	19,305,000	1,608,137,106	4.53
NZD	Toronto Dominion Bank 4.25% 03-Apr-18	3,330,000	256,990,733	0.72
CAD	Toyota Credit 2.8% 21-Nov-18	12,496,000	1,047,564,723	2.94
			3,845,993,406	10.82
オランダ (取得原価 : JPY5, 785, 090, 355)				
MXN	Cooperatieve Rabobank 3.77% 04-Jun-18	133,090,000	745,284,033	2.10
MXN	Cooperatieve Rabobank 4.79% 09-Aug-18	23,880,000	133,066,499	0.37
NZD	Cooperatieve Rabobank 4.43% 16-Aug-18	13,470,000	1,047,926,594	2.95
CLP	Cooperatieve Rabobank 2.35% 09-Nov-18	18,000,000,000	3,226,616,308	9.08
MXN	Cooperatieve Rabobank 4.5% 20-Dec-18	4,960,000	27,227,522	0.08
NZD	Toyota Motor Finance 4.28% 18-Sep-18	6,000,000	467,116,699	1.31
			5,647,237,655	15.89
韓国 (取得原価 : JPY2, 857, 082, 975)				
KRW	Korea Monetary Stab 1.44% 09-May-18	8,394,000,000	826,161,881	2.32
KRW	Korea Monetary Stab 1.45% 02-Jun-18	19,134,000,000	1,882,738,726	5.30
			2,708,900,607	7.62

	額面	公正価値 JPY	純資産に 占める割合 (%)	
社債等 (続き)				
国際機関 (取得原価 : JPY4, 433, 365, 113)				
TRY	European Bank for Reconstruction & Development 11% 28-Sep-18	38,550,000	1,074,752,703	3.02
TRY	European Bank for Reconstruction & Development 8% 11-Oct-18	37,339,000	1,015,536,621	2.86
TRY	International Bank for Reconstruction & Development 9.57% 19-Mar-18	1,900,000	53,287,648	0.15
TRY	International Bank for Reconstruction & Development 9.54% 29-May-18	2,000,000	55,903,757	0.16
MXN	International Bank for Reconstruction & Development 3.71% 10-Jul-18	19,210,000	107,164,534	0.30
TRY	International Bank for Reconstruction & Development 9.625% 13-Jul-18	28,090,000	782,948,190	2.20
MXN	International Bank for Reconstruction & Development 4% 16-Aug-18	109,780,000	610,788,673	1.72
MXN	International Finance Corporation 3.88% 26-Jul-18	13,300,000	74,048,855	0.21
MXN	International Finance Corporation 4.22% 26-Sep-18	12,940,000	71,731,087	0.20
CLP	International Finance Corporation 2.05% 09-Nov-18	1,710,000,000	306,532,174	0.86
			4,152,694,242	11.68
米国 (取得原価 : JPY1, 854, 014, 569)				
MXN	General Electric 8.5% 06-Apr-18	186,000,000	1,053,383,809	2.96
MXN	General Electric 8.87% 02-Jun-18	68,600,000	389,638,108	1.10
MXN	JP Morgan Chase 8.12% 06-Mar-18	20,100,000	113,749,360	0.33
AUD	JP Morgan Chase 4.1% 17-May-18	1,690,000	141,089,217	0.40
			1,697,860,494	4.79
社債合計 (取得原価 : JPY21, 223, 056, 972)			20,269,156,388	57.04

		額面	公正価値 JPY	純資産に 占める割合 (%)
公債				
フィンランド (取得原価: JPY185, 373, 045)				
MXN	Municipality Finance 4.27% 30-May-18	16,300,000	92,229,587	0.26
MXN	Municipality Finance 4.43% 27-Jul-18	15,000,000	83,532,499	0.23
			175,762,086	0.49
ドイツ (取得原価: JPY525, 524, 173)				
TRY	KFW 5.75% 22-Mar-18	16,381,000	458,162,565	1.29
			458,162,565	1.29
ポーランド (取得原価: JPY3, 451, 926, 789)				
PLN	Poland Government 3.75% 25-Apr-18	110,630,000	3,463,056,179	9.75
			3,463,056,179	9.75
韓国 (取得原価: JPY858, 504, 179)				
AUD	Korea Development Bank 4.5% 30-Apr-18	494,000	41,206,789	0.12
KRW	Korea Treasury Bond 2.75% 10-Mar-18	7,900,000,000	778,075,503	2.19
			819,282,292	2.31
公債合計 (取得原価: JPY5, 021, 328, 186)			4,916,263,122	13.84
変動利付債				
オーストラリア (取得原価: JPY2, 302, 140, 058)				
AUD	ANZ Bank FRN 25-Jan-19	3,870,000	323,520,191	0.91
AUD	Commonwealth Bank FRN 24-Apr-19	5,020,000	419,822,367	1.18
AUD	National Australia Bank FRN 25-Feb-19	1,978,000	165,559,580	0.47
AUD	National Australia Bank FRN 20-May-19	11,070,000	925,631,711	2.61
AUD	Westpac Banking FRN 05-Mar-18	5,000,000	415,764,497	1.16
			2,250,298,346	6.33
カナダ (取得原価: JPY733, 379, 509)				
CAD	Toronto Dominion Bank FRN 28-Mar-18	8,990,000	748,691,634	2.11
			748,691,634	2.11
変動利付債合計 (取得原価: JPY3, 035, 519, 567)			2,998,989,980	8.44

	公正価値 JPY	純資産に 占める割合 (%)
投資合計、(公正価値) (取得原価：JPY36,227,948,314)	<u>35,037,955,151</u>	<u>98.61</u>
為替先渡契約	<u>(2,296)</u>	<u>-</u>
純金融資産合計	<u>35,037,952,855</u>	<u>98.61</u>
その他の純資産	<u>492,104,834</u>	<u>1.39</u>
純資産合計	<u>35,530,057,689</u>	<u>100.00</u>

通貨コード	通貨名称	国名
AUD	豪ドル	オーストラリア
CAD	カナダ・ドル	カナダ
CLP	チリ・ペソ	チリ
KRW	韓国ウォン	韓国
MXN	メキシコ・ペソ	メキシコ
NOK	ノルウェー・クローネ	ノルウェー
NZD	ニュージーランド・ドル	ニュージーランド
PLN	ポーランド・ズロチ	ポーランド
TRY	トルコ・リラ	トルコ
USD	米ドル	米国

為替先渡契約

2018年2月28日現在、当ファンドは以下の為替先渡契約をカストディアンに保有していた。

購入契約 金額	銘柄	満期日	日本円 未払金 (円)	外国通貨 未収金 (円)	未実現 損失 (円)
2,500	US Dollar	02-Mar-18	(268,793)	266,497	(2,296)
為替先渡契約に係る未実現損失					<u>(2,296)</u>

すべての先渡契約には円建のクロス・レートがある。

◆貸借対照表・損益計算書等

マルチカレンシーファンド

〈貸借対照表〉

2018年2月28日現在

	2018 JPY
資産	
投資、(公正価値)(取得原価: 36,227,948,314円)	35,037,955,151
現金および現金同等物	45,970,587
外国通貨(取得原価: 109,778,027円)	108,552,214
未取利息	464,466,612
資産合計	35,656,944,564
負債	
為替先渡契約に係る未実現損失	2,296
買戻受益証券に係る未払金	109,958,254
未払運用報酬	5,601,304
その他の未払報酬	11,325,021
負債合計	126,886,875
純資産	35,530,057,689
受益証券1口当たり純資産価額 — クラスB円建受益証券 (純資産35,530,057,689円および受益証券残高224,901,135,841口に基づく)	JPY 0.1580

〈純資産変動計算書〉

2018年2月28日に終了した年度

	2018 JPY
運用から生じる純資産の純増加額	
投資純利益	1,201,395,217
実現純利益	1,406,140,410
未実現評価損の純変動額	(1,483,915,374)
運用から生じる純資産の純増加額	1,123,620,253
受益者への分配金	
クラスB	(10,222,219,521)
分配金合計	(10,222,219,521)
資本取引	
受益証券の発行: クラスB (37,046,585,150口)	6,588,960,383
受益証券買戻し: クラスB (37,034,044,922口)	(6,471,582,971)
資本取引から生じる純資産の純増加額	117,377,412
純資産の減少額合計	(8,981,221,856)
純資産	
期首残高	44,511,279,545
期末残高	35,530,057,689

〈損益計算書〉

2018年2月28日に終了した年度

	2018 JPY
投資収益	
受取利息	1,321,962,795
投資収益合計	1,321,962,795
費用	
管理費用	18,219,587
保管手数料	13,033,487
運用報酬	80,975,933
受託者報酬	560,885
監査報酬	7,297,713
その他費用	479,973
ファンド費用合計	120,567,578
投資純利益	1,201,395,217
実現純損失および未実現損失の純変動額	
実現利益	1,415,938,210
投資有価証券	(9,797,800)
外貨取引および外国為替先渡契約	(9,797,800)
実現純利益	1,406,140,410
未実現評価損の変動額	
投資有価証券	(1,463,259,153)
外貨取引および外国為替先渡契約	(20,656,221)
未実現評価損の純変動額	(1,483,915,374)
実現純損失および未実現損失の純変動額	(77,774,964)
運用から生じる純資産の純増加額	1,123,620,253

〈財務ハイライト〉

2018年2月28日に終了した年度

	クラスB 円建受益証券 JPY
受益証券1口当たりの運用成績:	
受益証券1口当たりの純資産価額(期首)	0.1979
投資運用から生じる収益(B)	
投資純利益	0.0052
実現純損失および未実現損失の純変動額	(0.0004)
投資運用収益合計	0.0048
分配金(控除)	(0.0447)
受益証券1口当たりの純資産価額(期末)	0.1580
トータル・リターン(A)	2.36%
財務比率/補完データ:	
純資産平均残高に対する費用の割合(A)	(0.30%)
純資産平均残高に対する投資純利益の比率(A)	2.97%
(A) トータル・リターンは当期間中の純資産価額の変動額に基づいて計算されている。トータル・リターンには分配された金額に関連するリターンも含まれている。費用の割合および投資純利益の比率は当期中の純資産平均残高に基づいて計算されている。財務ハイライトには、すべての投資関連費用および運用費用が反映されている。	
(B) 実績は資本取引を行った時期により異なる可能性がある。受益証券1口当たりの情報は当期中の月次平均受益証券口数に基づいて計算されている。	

マネー・マーケット・マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2018年1月22日）
（2017年1月21日～2018年1月22日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2004年3月10日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
10期(2014年1月20日)	円		%	%	百万円
	10,164		0.1	73.6	135
11期(2015年1月20日)	10,169		0.0	85.5	105
12期(2016年1月20日)	10,170		0.0	67.8	73
13期(2017年1月20日)	10,167		△0.0	—	57
14期(2018年1月22日)	10,163		△0.0	—	47

(注) 元本の安定性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2017年1月20日	円		%
	10,167		—
1月末	10,167		0.0
2月末	10,167		0.0
3月末	10,167		0.0
4月末	10,166		△0.0
5月末	10,166		△0.0
6月末	10,165		△0.0
7月末	10,165		△0.0
8月末	10,165		△0.0
9月末	10,164		△0.0
10月末	10,164		△0.0
11月末	10,164		△0.0
12月末	10,163		△0.0
(期 末) 2018年1月22日	10,163		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2017年1月21日～2018年1月22日)

基準価額の推移

期間の初め10,167円の基準価額は、期間末に10,163円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.05%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.04%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.31%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.15%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

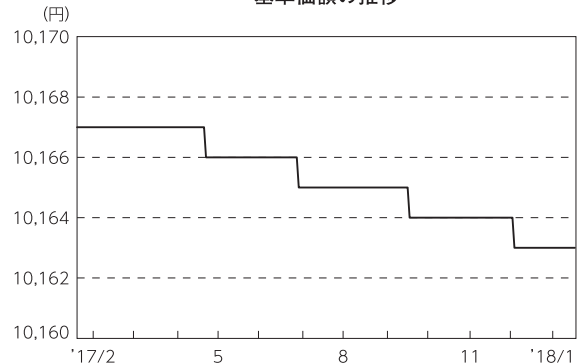
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2017/01/20	2017/01/23	2017/12/05	2018/01/22
10,167円	10,167円	10,163円	10,163円

○1万口当たりの費用明細

(2017年1月21日～2018年1月22日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年1月21日～2018年1月22日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2017年1月21日～2018年1月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年1月21日～2018年1月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2018年1月22日現在)

2018年1月22日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2018年1月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 47,254	% 100.0
投資信託財産総額	47,254	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年1月22日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	47,254,711	
コール・ローン等	47,254,711	
(B) 負債	6,675	
未払解約金	6,619	
未払利息	56	
(C) 純資産総額(A-B)	47,248,036	
元本	46,490,515	
次期繰越損益金	757,521	
(D) 受益権総口数	46,490,515口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,163円	

(注) 当ファンドの期首元本額は57,012,973円、期中追加設定元本額は3,873,134円、期中一部解約元本額は14,395,592円です。

(注) 2018年1月22日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・世界のサイフ	32,069,200円
・ビムコ・ハイールド・ファンド Aコース (為替ヘッジなし)	7,347,789円
・グローバル・カレンシー・ファンド (毎月決算型)	4,811,317円
・ビムコ・ハイールド・ファンド Bコース (為替ヘッジあり)	2,036,785円
・世界のサイフ (資産成長型)	225,424円

(注) 1口当たり純資産額は1,0163円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2017年1月21日から2018年1月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

○損益の状況 (2017年1月21日～2018年1月22日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 22,879	
受取利息	298	
支払利息	△ 23,177	
(B) 当期損益金(A)	△ 22,879	
(C) 前期繰越損益金	954,330	
(D) 追加信託差損益金	64,239	
(E) 解約差損益金	△238,169	
(F) 計(B+C+D+E)	757,521	
次期繰越損益金(F)	757,521	

(注) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。